

令和6年度第2回稻城市総合教育会議

議事録

1 実施概要

日 時	令和7年1月21日（火） 9時30分～11時40分		
場 所	議会会議室		
議 題	(1) 第四次稲城市教育振興基本計画（案）の報告 (2) いじめ問題について (3) その他		
出席者	構成員	市長 教育長 教育長職務代理者 教育委員会委員 教育委員会委員 教育委員会委員	高橋 勝浩 杉本 真紀子 白井 妙子 北川 英一 田中 教仁 上林 秀之
	説明員	企画部長 企画部企画政策課長 産業文化スポーツ部長 子ども福祉部長 教育部長 教育部教育指導担当部長 教育部教育総務課長 教育部学務課長 教育部指導課長 教育部生涯学習課長 教育部学校給食課長 教育部図書館課長 教育部教育総務課教育総務係長	大塚 広満 飯塚 史生 杉本 勇人 岡野 克哉 佐藤 知子 岸 知聰 涌田 恵一郎 佐藤 由美子 長澤 慎哉 工藤 紀 中島 英 久野 由人 古川 直広
	事務局	企画部企画政策課長 企画部企画政策課企画政策係長	飯塚 史生 膳 崇訓
傍聴者	あり（1名）		
配布物	<ul style="list-style-type: none"> ・（資料1）第四次稲城市教育振興基本計画（案）の報告について ・（別添資料）稲城市教育振興基本計画 稲城市教育プラン（案） ・いじめ重大事態の発生に関する報告について 		

2 内容

議題(1) 第四次稲城市教育振興基本計画（案）の報告

市長	議題(1)「第四次稲城市教育振興基本計画（案）の報告」。事務局から説明をお願いします。
教育総務課長	(資料1「第四次稲城市教育振興基本計画（案）の報告について」に基づき説明)
市長	<p>稲城市総合教育会議としては、一昨年の6月に教育大綱を見直すかどうか考え、一部見直しをした。その教育大綱を基に、教育振興基本計画を作成するということで、昨年の8月に、主に第1編の総論のところを大体整理をし、そこについてご議論いただいた。</p> <p>ですから、一応47ページぐらいまでは前回の総合教育会議の中での議論を踏まえて見直しをしてある。その間、子どもたちの意見聴取あるいは一般の意見公募等を踏まえて見直しをしており、まず、第1編のところで何かご意見、ご質問があればお願いしたい。</p>
全委員	<なし>
市長	<p>何かありましたら、また後でも結構です。</p> <p>今日のメインテーマは、49ページ、第2編の各論のところからとなる。政策の柱I「家庭や地域における学びの推進と連携」、政策の柱II「「未来を創造し生き抜く力」の育成の推進」、政策の柱III「市民の生涯における学習活動の振興」。先ほど大きく整理をした、いわゆる家庭教育、学校教育、生涯学習の3つのカテゴリーをI、II、IIIとローマ数字で割り振り、それぞれに施策の方向性と主な政策ということで整理をしている。</p> <p>教育振興基本計画は長期計画であるので、この施策の取組事例を基に、具体的には事業の実施計画、あるいは年度ごとの予算事業として予算計上し、財源の限界もあるが、それを基に具体的な政策を行っている。その一段前の取組・事業例について、ご意見があればお願いしたい。</p>
教育長	全体を通して聞いて、改めて総論と各論の対比されたところでの体系について確認をした。その上で、第四次の期間に、新たな大きな環境整備の取り組みとして、部活動の体制があるかと思うが、部活動については、施策の柱II「「未来を創造し生きぬく力」の育成の推進」の「3 健康で安全に生活する力の育成」の「(1) 体力向上を図る取組の推進」の「②地域の人材活用の推進」に「部活動等の充実に向けた、地域の指導者の活用」と記載されているが、他にも部活動についての記載はあるのか。

教育総務課長	内容としては、教員の働き方改革の観点で「働き方推進計画」という実施計画を定めており、そちらでは部活動という内容は盛り込まれている。
市長	それは別の計画か。この教育振興基本計画には載っていないということか。
教育総務課長	実施計画のため、教育振興基本計画には載っていない。
教育長	90ページ施策の柱Ⅱ「6 子どもたちの学びを支える教育環境の整備」の体制整備が、部活動という視点からの大きな事業になってくるのではないかと考えるので、この中にも、部活動の体制整備ということが必要ではないか。そこも今後検討していただきたい。
教育総務課長	総合教育会議の中でのご意見ということで承る。94ページ「④学校における働き方改革の実現に向けた環境整備」において、働き方改革の計画を策定しているので、中身としてはそちらに入っているが、計画にも少し補足しながら、修正の方は考えさせていただく。
市長	教員の働き方改革、それと直接イコールではないが、中学校の部活動の外部指導員の強化・地域移行、こういったものがキーワードになっているが、いずれも入っていない。これは別の下部計画の中にあるからいいというよりも、項目的にはそれが言及されていないといけないのだろう。 教育長がおっしゃっているのは、94ページ「④学校における働き方改革の実現に向けた環境整備」の概要のところに言及すべきということでよろしいか。記載するとしたら、「働き方改革の実現に向けた環境整備、部活動の外部指導員の増強、または地域移行」のような文言か。
教育長	外部指導員と共に地域との連携ということで、どのように部活動を改革していくのか、意思が見えるようにしていただきたい。
市長	それは働き方改革につながるということで、部活動改革という観点ですね。ここと、先ほどの73ページ「② 地域の人材活用の推進」ですね。
教育長	ここは地域人材の活用ということのみに抑えられている状態となっている。
市長	73ページ「② 地域の人材活用の推進」の概要の「部活動等の充実に向けた、地域の指導者の活用」の「地域の指導者の活用」という言葉の意味は、外部指導員の増強もあれば、地域移行もあるということでいいのか。
教育総務課長	そうです。

市長	そこを入れておいてもいい。以上でよろしいか。
教育長	はい。
市長	働き方改革と部活動の件については、ここを直した方がいいと思う。他にあるか。
田中委員	97、98 ページ「(参考資料) 子どもからの意見公募について」について、とても大事な取り組みで、計画を持っていくことは重要だと思うが、集計・分析では、必ずしもポジティブでない内容も見受けられる。この 1つ1つを取り上げるというよりは、今回いただいた公募意見をもれなく見ているという記述があった方が、計画の策定にあたって子どもから聞いたことが活きてくるのではと感じた。
市長	98 ページの出てくる単語の多いか少ないか、については大雑把な傾向を掴むには分かりやすいが、田中委員がおっしゃられたように、個々のアンケートの要望や意見を全部計画に反映しているのかどうか、分からぬ。個々の意見や要望が計画自体に反映されているのかというと、反映しているということでいいのか。
教育総務課長	大きな方向として捉えて、計画の方は推進してまいりたいと思います。
市長	計画には反映しているのか、していないのか。
教育総務課長	網羅しているものと思っております。
市長	網羅しているというと、言われたこと全部書いてあることになる。頂いたアンケートの中で、計画策定に反映していると言えないのか。
教育総務課長	今回、200件ですか100件の意見をいただいたが、その 1つ1つの意見、少数の意見を計画に反映することは行ってない。少数意見をどこまで計画に反映するかは考えなくてはいけないと思う。ただ、大多数の意見の方向性を計画に反映していくことは行っている。
市長	ということは、意見を計画に反映していますよね。
教育総務課長	はい、そうです。反映しています。
市長	田中委員がおっしゃっているのは、意見公募しましたという記載のみで、意見公募の結果をどういう風に計画に反映したのかという記述がないというご指摘だと思うので、そこは配慮して記載すべきじゃないですか。
教育総務課長	その旨も計画に明記していく。
市長	田中委員、そのような趣旨でよろしいか。
田中委員	はい。
市長	その旨を記載するとしたら、97 ページになるか。

教育総務課長	8ページの総論の中の「3 計画策定にあたっての体制」に、子どもからの意見公募のみならず、市民、保護者へのアンケート調査の記述があり、計画を策定する際の資料として取り込んでいることは、ここにも明記している。
市長	意見公募を実施しますとしか書いてないので、ここに付け足して、計画策定に反映しているということを明記してください。
教育総務課長	はい。
教育長	田中委員がおっしゃったように、反映したという一言が必要だが、私は一連の説明を聞いていて、反映されていると感じた。例えば、「勉強」「頑張る」とか、そういったキーワードが多いことに対しては、「キャリア教育」を大きく記載している。また、計画の体系で「6 子どもたちの学びを支える教育環境の整備」という項目を立てて、その中の質の高い教育環境の整備ということで教員の授業力を高める等、そういったところが、子どもたちが勉強を頑張り、友達を大切にして、そして将来に繋げていきたいというこのキーワードから十分繋がっていると感じたので、しっかりと計画に反映していること、自信を持って説明していただきたいと思う。
市長	教育大綱という最上位の理念的な大綱から、政策の柱、取組・事業例、最終的にはその年度の予算で事業実施計画レベルの予算に落としていく。項目分類で言うと、大中小のような形で、その大中ぐらいまでをこの計画に載せているということであるから、取組事例の各事業について細かいことを全部網羅する必要はないと思うが、取組方法あたりぐらいまでは記載がないと計画ではないことになってしまうので、その観点でご覧になっていただき、最後にまとめたいと思う。 まず51ページ、施策の柱Ⅰ「家庭や地域における学びの推進と連携」の「1 家庭の教育力の向上支援」、「(1) 家庭教育への支援」については何かあるか。
教育長	学校から家庭に対する家庭教育の充実という視点が1つほしい。
市長	具体的な取り組み方法の案は。
教育長	学校からの家庭教育への指導等。
市長	指導や関与というと少し問題もあるのでは。もし学校から家庭教育という視点を入れるとすると、関与ぐらいか。
教育長	申し訳ございません、取組・事業例の「⑤ 家庭教育に資する情報の提供」に集約されているかと思うので、そこできちんとやってもらえれば。
市長	取組の方向の1番目「家庭、幼稚園、保育所、認定こども園、

	学校、地域等による総合的な家庭教育支援の充実」にも入っていませんか。
教 育 長	そうですね、それで結構です。
市 長	<p>次に53ページ、「(2) 様々な家庭環境で育つ子どもたちへの支援」、取組の方向が2項目。</p> <p>子育て家庭が抱える課題・問題に対する相談実施、広く言えば、貧困問題・ヤングケアラー・児童虐待防止等の問題についての支援という風に入ってくるのかと思う。いかがか。</p>
教 育 長	<p>「③ 教育と福祉の連携」の担当課が障害福祉課と指導課になっているが、様々な家庭環境で育つという趣旨を踏まえると、担当課は、子ども家庭支援センター課、子育て支援課等にも広がるのではないか。</p>
市 長	事務局いかがか。
教 育 総 務 課 長	<p>もちろん教育と福祉の連携ではこの2課に限定されることなく様々な課で展開されるものと思うが、今回、事業例としては、障害部門の取り組みと指導課ということで整理させていただいている。ただ、必要であれば、補足させていただく。</p>
市 長	<p>次に54ページ、「2 幼児期からの教育の推進」の「(1) 幼児教育の充実」、取組の方向が4項目。</p> <p>少し細かいことを言うと、幼稚園や保育所等に通っていない子の教育充実はどうするのかという観点はいいのか。</p>
教 育 総 務 課 長	家庭教育は家庭で行っていただき、行政としては、それを支援するということで、教育大綱でもご議論いただいたので、家庭教育を支援しながら図っていくものと思っている。
市 長	これは、幼稚園、保育所に特化したものではないという整理でいいですよね。よろしいか。
全 委 員	<なし>
市 長	次に56ページ、「(2) 幼児教育への支援」、取組の方向が2項目。よろしいか。
全 委 員	<なし>
市 長	次に58ページ、「3 地域力を高め活かす取組の推進」の「(1) 仕事と生活の調和による市民の教育参加の推進」、取組の方向が1項目。ここについてもよろしいか。
全 委 員	<なし>
市 長	<p>次に58ページ、「(2) 地域人材と連携した教育の推進」、取組の方向が7項目。</p> <p>今現在の地域と連携している部分の要素を網羅している感じなので、よろしいか。気になるのは、地域文庫は廃止の方向があって、残っているところは少ないと思うが、明記するはどうな</p>

	のか。どこかにはまだあるのか。
教 育 部 長	いくつかはまだある。
市 長	次に61ページ、「(3) 青少年の健全育成」、取組の方向が4項目。特段の過不足はないか。
全 委 員	<なし>
市 長	以上で、施策の柱I「家庭や地域における学びの推進と連携」の部分が終了した。 次に63ページからの、施策の柱II「未来を創造し生きぬく力」の育成の推進、「1 確かな学力の育成」、「(1)「知識及び技能」の習得、「思考力、判断力、表現力等」の育成、「学びに向かう力、人間性等」の涵養」、取組の方向が6項目。何か足りないところはあるか。
全 委 員	<なし>
市 長	次に68ページ、「2 豊かな心や創造性の涵養」、「(1) 人権教育の推進」、取組の方向が2項目。ここも集中的に課題として取り組んでいるところかと思うが、過不足等ないか。
全 委 員	<なし>
市 長	次に70ページ、「(2) 道徳心や社会性を身に付ける教育の推進」、取組の方向が5項目。何かあるか。
全 委 員	<なし>
市 長	次に73ページ、「3 健康で安全に生活する力の育成」、「(1) 体力向上を図る取組の推進」、取組の方向が4項目。 先ほど部活動のことを加筆すると言っていたのはここか。
教 育 総 務 課 長	はい。「② 地域の人材活用の推進」のところである。
市 長	何かご意見はよろしいか。
全 委 員	<なし>
市 長	次に75ページ、「(2) 健康教育・食育の推進」、取組の方向が5項目。 最後の項目は何を意図しているのか。
教 育 総 務 課 長	食育という意図だが、望ましい食生活の実現とあるので、指導で食生活の部分を入れることも考えられる。
北 川 委 員	第三次計画では、この4番目と5番目が1つになっていた。「栄養バランスのとれた、おいしい学校給食を提供し、児童・生徒の食に関する関心や理解を深めるとともに、望ましい食生活の実現に役立てます。」と書いてあるので、これは学校給食を通してと読み取れたが、今回2つに分けた理由は、何かもっと広げるという意図があったのか。
教 育 総 務 課 長	前回の第三次計画では、取組の方向については文章で記載をしていたが、箇条書きで論点を絞って掲載することによって分

	かりやすい記載となるように努めている。例えば1つの文章のうちエッセンスが2つあれば、それを分割して掲載することも行っているので、そういった考え方になっている。
市長	北川委員がおっしゃっているのは、第三次計画では学校給食を通じた食育のような感じだが、それを2つに分けたということは、食育は学校給食とは分離し、もっと広い概念で食育を拡充するのかという意図だと思う。それならそれでいいのではないか。食育イコール学校給食でもないのですよね。食育の授業はあるのか。
教育長	あります。
市長	それは管理栄養士が講義してくれるのか。
教育長	専門家ですか、市に1名いる栄養教諭という専門の教員です。
市長	給食中に指導するということではなくて、食育を独立してご指導いただいているのだよね。2つに項目を分けたというのは、拡充していくことでよろしいですね。
市長	次に76ページ、「(3) 安全教育・安全確保の推進」、取組の方向が6項目。
教育長	取組の方向の2番目に、防災教育も含まれている安全教育が記載されている。記載は、自らの身を守る力を育てるだけだが、発達段階を考えると、中学生については、自らだけではなくて、自助・共助・公助まで広く見据えたところまでの、特に災害対応については、その力が求められているという背景を踏まえて、もう少し広めた書き方をしていただきたい。
市長	実際に、第五中学校では、ボランティアクラブで防災訓練も参加し、避難生活になつたら手伝うことを前提に活動しているみたいですね。「自らの身を守る力及び他者を助ける安全教育」等にしますか。
教育長	はい。
市長	ではそういう観点で。
市長	最後のアレルギー疾患対応は、稲城市の公立学校は結構進んでいると自負しておりますが、市立病院と稲城救急隊と連携して訓練をやっているみたいですね。アレルギー疾患について校内で組織的に対応できる体制だけではなくて、市立病院や稲城救急隊との連携の充実もあってもいいのでは。よろしいか。
全委員	<なし>
市長	次に81ページ、「4 持続可能な社会の創り手を育む教育（E S D）の推進」、「(1) 環境・防災・国際理解等の社会の変化に自律的に対応できる力の育成」、取組の方向が7項目。

	ここにも災害時等において、とここにも出てくるので、ここにも自助・共助・公助の視点を入れておきますか。この項目については、大体網羅していますかね。
全 委 員	<なし>
市 長	次に83ページ、「(2) 社会的・職業的自立を図る教育の推進」、取組の方向が3項目。 取組方法としては網羅的だが、社会的・職業的自立というは、インターンシップ等も入っているのか。
教 育 総 務 課 長	入っている。
市 長	取組・事業例の方にインターンシップが入っていないが、全校実施しているのですよね。インターンシップも事例の中に入れておいたらどうか。
教 育 総 務 課 長	「① キャリア教育の充実」の中に「職場体験事業」として入っている。
市 長	分かりました。
市 長	次は85ページ、「5 多様なニーズに対応した教育の推進」、「(1) 特別支援教育の充実」、取組の方向が6項目。これも網羅していると思う。
全 委 員	<なし>
市 長	次は88ページ、「(2) 多様な教育ニーズへの対応」、取組の方向が2項目。ご意見あるか。
全 委 員	<なし>
市 長	次は91ページ、「6 子どもたちの学びを支える教育環境の整備」、「(1) 教員の資質・能力の向上」、取り組みが4項目。これも大体網羅されているか。
全 委 員	<なし>
市 長	次は93ページ、「(2) 学校の経営力の向上」、取組の方向が4項目。今更だがコミュニティスクールは出てこないのか。
教 育 総 務 課 長	事業例としては様々出てくるので、内容としては網羅していると思う。
教 育 長	コミュニティスクールは、「③ 学校運営協議会」が設置されている学校コミュニティスクールである。コミュニティスクールの文言としてPRした方がよいと思う。
市 長	「③ 学校運営協議会(再掲)」とあるが、前はどこに出てきていたのか。
教 育 総 務 課 長	58ページ、「(2) 地域人材と連携した教育の推進」で初めて出てきており、92ページにも出ている。色々な取り組みと関連する部分ということで、事業例として掲載している。
市 長	学校の経営力の向上の部分が記載の中心となるのではない

	か。
教 育 総 務 課 長	ページの最初に単元が出れば再掲ということで記載させていただきたい。
市 長	事業例は良いとして、取組の方向の中にコミュニティスクールというキーワードが入った方がいいのでは。
教 育 総 務 課 長	分かりました。
市 長	取組の方向の2番目も関係しますね。「学校、家庭、地域が一体となった、地域に信頼される、魅力ある学校づくりの推進」というのはコミュニティスクールですよね。
教 育 総 務 課 長	はい。
市 長	では、93ページの取組の方向の2番目のところに「コミュニティスクール」というキーワードを入れておいた方がよい。
教 育 総 務 課 長	分かりました。
市 長	次に95ページ「(3) 質の高い教育環境の整備」、取組の方向が5項目。ここもよろしいか。
全 委 員	<なし>
市 長	次に100ページ、施策の柱Ⅲ「市民の生涯にわたる学習活動の振興」、「1 生涯学習の推進」、「(1) 学びの提供や支援」、取組の方向が5項目。ここもよろしいか。
市 長	次に102ページ「(2) 生涯学習活動の「担い手」の育成支援」、取組の方向が2項目。ここもよろしいか。
全 委 員	<なし>
市 長	次に104ページ「(4) 郷土資料室と文化財保管の充実」、取組の方向が2項目。また、105ページ「(5) 文化・芸術の振興」、106ページ「(6) 図書館資料の充実整備」、107ページ「(7) 市民の学習を支援する図書館サービスの充実」、108ページ「(8) 子どもの読書活動の推進」です。 何かご意見はよろしいか。
全 委 員	<なし>
市 長	次に110ページ「2 スポーツ・レクリエーション活動の振興」、「(1) スポーツ・レクリエーション活動の普及」、取組の方向が4項目。また、112ページ「(2) スポーツ・レクリエーション環境の整備」、113ページ「(3) スポーツ・レクリエーション活動の支援」です。 何かご意見はよろしいか。
全 委 員	<なし>
市 長	駆け足になってしまったが、以上の第2編の取組の方向について、概ねご議論いただいた。
北 川 委 員	1点よろしいか。93ページ「(2) 学校の経営力の向上」のと

	ころ。第三次計画では、教員が子どもと向き合う時間の確保というのが大きな項目になっていた。これが経営力の向上の中に入っているということで、少し印象が弱ったように思う。働き方改革を学校が中心となってやっても限界があるのではないか。今回、指導課の施策でも新しいことも入っているが、もちろんスクラップも入っている。そのように、教育行政として施策を適正化していくという観点があってもいいのではないか。
市長	子どもと向き合うというと、93ページ「(2) 学校の経営力の向上」にも入っているが、91ページ「(1) 教員の資質・能力の向上」にも取組の方向として入っている。今のご意見について何かあるか。
教育総務課長	確かに、主な施策として、第三次計画では、教員が子どもと向き合う時間の確保という記載があった。今回、教育大綱を8月に変更いただき、施策の方向性として、90ページ「6 子どもたちの学びを支える教育環境の整備」ということで、大きな視点として働き方改革も含めた方向性を見出していただいているので、事務局としては、縮小したというよりは、大きな単元で考えを踏襲しているので、施策を広く推進できるものと思っている。
北川委員	91ページ「(1) 教員の資質・能力の向上」の取組の方向2番目に、「教員が子どもと向き合う時間を確保し…」と書いてあるが、それがこの取組事例の中でどれに該当するのか。具体性を感じづらい印象を持っている。
市長	91ページ「(1) 教員の資質・能力の向上」の取組事例の方に、働き方改革・子どもと向け合う時間を確保するという、明確なものを入れることでどうか。94ページは再掲か。
教育総務課長	働き方改革の項目も追記する。
市長	よろしいか。
北川委員	はい。
市長	はい、ありがとうございます。 これで、総合教育会議での教育振興基本計画の審議については一旦終了する。1月に福祉文教員会への報告があり、3月に教育振興基本計画策定委員会での検討があり、決定となるが、もし、さらにお気づきの点があれば、1～2週間以内に事務局の方にご連絡いただきたい。 以上で、1つ目の議題について終了する。

(これより非公開)

産業文化スポーツ部長、子ども福祉部長、学務課長、生涯学習課長、学校給食課長、図書館課長、傍聴者退席

非公開会議録は別紙。

(これにて非公開は終了)

議題(3) その他

市長	次に、議題（3）「その他」として各委員から何かあるか。
全委員	<なし>
市長	事務局からは何かあるか。
事務局	<なし>
市長	特段案件はないようなので、以上で本日の会議の日程は、全て終了した。本日は、長時間に渡り誠にありがとうございました。